

広島の地域と福祉を考えるセミナー2018

広島の未来の年表

未来の年表

人口減少日本でこれから起きること

河合雅司



～人口減少のこのまちで
これから起きること～

『未来の年表 人口減少日本でこれから起きること』(講談社現代新書)では、2017年から2115年までの「人口減少カレンダー」で、今後起こるであろう事実を鋭く指摘、予測しています。さらに、高齢者人口がピークを迎える2042年を「日本最大のピンチ」と警鐘を鳴らし、人口政策・社会保障政策の専門家として具体策を提言しています。こうした数字を知らされてもなにが起こるか、どんな未来が待っているのかわからないままにするより、私たち自身がしっかり知ったうえで、これからの広島を考える機会として開催します。

日時

2018年

4月21日(土) 14:00-17:00

広島市総合福祉センター 5階ホール

広島市南区松原町5番1号 (BIG FRONT ひろしま 5階) : 地図は裏面参照

講演

「未来の年表～次世代のために今取組むこと」(仮)

『未来の年表 人口減少日本でこれから起きること』著者

講師 河合雅司



パネル
ディスカッション

「広島の未来にむけた処方箋とは」

河合雅司 ジャーナリスト

辻駒健二 川根振興協議会会長(安芸高田市)

荻原和宏 広島市高齢福祉部地域包括ケア推進課長

◆講師プロフィール

産経新聞社論説委員、大正大学客員教授。1963年、名古屋市生まれ。専門は人口政策、社会保障政策。中央大学卒業。現在、内閣府「少子化克服戦略会議」委員、厚労省検討会委員、農水省第三者委員会委員、日本医師会「赤ひげ大賞」選考委員も務める。高知大学客員教授(4月から就任予定)。内閣官房有識者会議委員、拓殖大学客員教授などを歴任。2014年に「ファイザー医学記事賞」大賞を受賞。

- 資料代 1000円(当日受付でお支払ください)
- 対象者 すべての世代が安心して暮らせる社会をと願う福祉・まちづくり・行政関係者、および一般の方
- 申込み 裏面の申込用紙にてFAXいただくか、Emailで、4月10日(火)までにお申し込みください。
- 定員 150名です(先着順)。満席にはホームページでお知らせし、該当のかたへご連絡いたします。

主催



一般社団法人リエゾン地域福祉研究所

申込みは裏面をご覧ください

メール info@liaison-japan.org TEL 082-567-5546

リエゾン地域福祉研究所 丸山宛

FAX: 082-567-5547

E-Mail info@liaison-japan.org

広島地域と福祉を考えるセミナー2018参加申込書

ふりがな	
名 前	
ご所属	
住 所	
TEL	
メールアドレス	

- ◆上記にご記入いただき、FAXまたは内容をE-Mailでご連絡ください。
- ◆複数名の場合はコピーしてお使いください。
- ◆なお、個人情報にはセミナーの運営、連絡、ならびに今後のセミナーの案内に限り利用いたします。

会場地図



アクセス

- ◆JR広島駅の南口方面から「地下広場」へ。総合福祉センターへ通じるエレベータで5階です。
- ◆駐車場、駐輪場は近隣の有料施設をご利用ください。

人生一世紀時代を安心して暮らせる社会をつくろうと、介護と医療、福祉現場の方々とともに、未来の姿を知って、新しい福祉とまちを創造しようという研究会を今後も定期開催してまいります。みなさんも一緒に考え、一緒に創りだしませんか。

〒730-0012 広島市中区上八丁堀3-6 第2ウエノヤビル3階 ☎info@liaison-japan.org
TEL082-567-5546 FAX082-567-5547 ★HP リエゾン地域福祉研究所 で検索